

2017 地方創生 高校生ワークショップ 『私たちが創る未来の伊賀市』を開催しました

2017（平成29）年2月5日（日）市役所本庁舎において、市内高校に通う現役高校生14名によるワークショップを行いました。



4つのグループに分かれてテーマについて意見をまとめる高校生



市長に対し、自分たちの考えを発表する様子

【本件のポイント】

- ◆ 昨年12月に、内閣府の認定を受けた2つの地域再生計画「Uターンを視野に入れたIGAMONO（伊賀者）育成事業」「ひとが輝く地域が輝くためのシティプロモーション事業」の一環として実施
- ◆ 若者の大学進学時の県外への転出超過や、伊賀の魅力ある観光資源や地域産品を活用したプロモーションの推進など、伊賀市が推進する「まち・ひと・しごと創生」に関する課題や取組に対し、伊賀の将来を担っていく若者にスポットを当てた取り組みを推進

【本件の概要】

市内4校（あけぼの学園高等学校、伊賀白鳳高等学校、上野高等学校、桜丘高等学校）の代表生徒14名が、4つのグループに分かれて「伊賀市の魅力を探して、どうやって伝えるのが良いか」「伊賀で活躍する人材になるためにはどうすればよいのか」について、意見交換を行い、グループごとにまとめた意見を市長に発表しました。

グループからは、伊賀鉄道を活用した観光誘客や、伊賀の四季や自然をPRすることなど、具体的なアイデアが提案され、岡本市長からは、「自分たちの未来を自分たちでつくる」という意識をもって、自分が何者かを考えるところを出発点にしてほしい」といったメッセージが高校生に送られました。



岡本市長、北出市議会議員を囲んでの記念撮影